

JAFTMA

JAPAN FISHING TACKLE MANUFACTURERS ASSOCIATION

令和2年10月31日 発行 第80号

第32回理事会開催報告

第32回理事会は、9月25日（金）14時より、AP東京八重洲会議室にて、新型コロナウイルス感染症拡大防止（3密）のため、オンライン会議システムによる遠隔参加との併用をおこない開催いたしました。



島野会長ご挨拶



オンライン会議 参加役員

当日審議を行った議案は下記の通りとなっており、全ての議案が満場一致で可決承認されました。

第1号議案 JAF実行委員会

- (1) 「釣りフェスティバル2021」オンライン開催に関する件

第2号議案 委員会活動報告に関する件

- (1) LOVE BLUE委員会報告
- (2) JAF実行委員会報告（第1号議案）
- (3) 規格・安全委員会報告
- (4) 市場調査委員会報告
- (5) 広報・組織委員会報告

- ① 広報拡大WG ② 組織強化WG

第3号議案 プロジェクト活動報告に関する件

- (1) 業界リスク管理プロジェクト
- (2) 海外戦略プロジェクト

第4号議案 令和2年度 4月～7月末 収支状況に関する件

第5号議案 会員代表者変更 及び入・退会会員に関する件

第6号議案 (一社)日本釣用品工業会 後援名義使

CONTENTS

第32回理事会開催報告	P. 1
令和2・3年度組織図	P. 2
釣りフェスティバル2021のご案内	P. 2
LOVE BLUE委員会からのお知らせ	P. 4
規格・安全委員会からのお知らせ	P. 6
広報・組織委員会 広報拡大WGからのお知らせ	P. 7
海外戦略プロジェクトからのお知らせ	P. 7
事務局だより	P. 8
会員動向	P. 8

目次

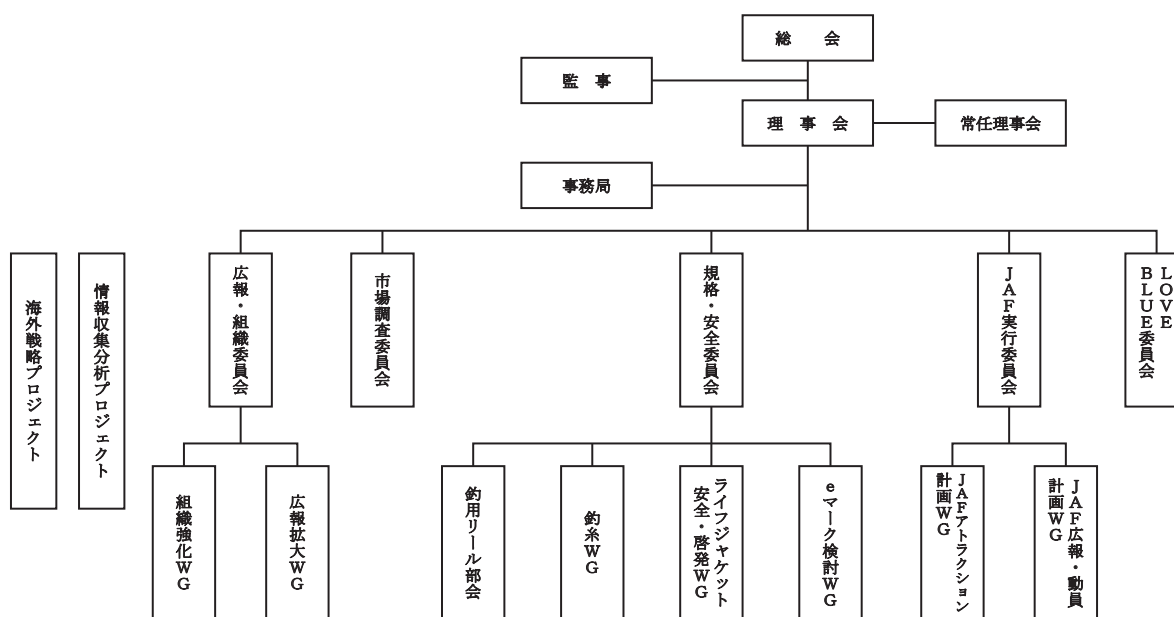
用許諾申請に関する件

第7号議案 会長・専務理事の職務執行状況報告に関する件

第8号議案 その他報告承認事項に関する件

- (1) 入会金及び会費規則 一部内容改正に関して
- (2) 1階居酒屋テナント親会社 賃料減額要望への回答に関して
- (3) (一社) 日本釣用品工業会 組織図 監事組織の記載に関して
- (4) 2020年11月26日(木)～27日(金) 第33回理事会の地方開催に関する件

一般社団法人日本釣用品工業会 令和2・3年度組織図



(注) ワーキンググループ (WG) は令和2年4月1日現在設置されているものであり、固定されたものではありません。
 (注) プロジェクトは、会長の諮問機関です。



～釣りフェスティバル2021オンライン開催のご案内～

JAF実行委員会（大村委員長）では、2021年は、新型コロナウイルス感染拡大のリスクを鑑み「オンラインでの開催」を2021年1月22日（金）～1月24日（日）に実施する事と致しました。

釣り業界で初めての「オンライン展示会」開催を、出展社の新製品・イチオシ製品など国内内外にアピールするビジネスチャンスの中場として、オンラインならではの高い訴求機会を提供致します。また、視聴者の皆様には、釣種ごとに新製品が一堂に検索できる「ピックアップ新製品」、インフルエンサーによるイチオシ新製品の紹介、視聴者参加型双方向プログラムなど、釣りシーズンを前に「ワクワク・ドキドキ」感を「釣りフェスティバル2021」オンライン開催を通して伝えていきたいと考えています。

コロナ禍の今こそ釣り業界が一体となり、釣りファンの期待に応えていくべき「釣りフェスティバル」の新しい可能性を追求してまいりますので、皆様の積極的なご支援、ご出展を心よりお願い申し上げます。

開催理念

“釣り文化”を創造し、健やかな未来を育む。

2021年は、新型コロナウイルス感染拡大のリスクを鑑み「オンラインでの開催」を実施することと致しました。

コロナの時代だからこそ、釣り業界が一体となり釣りファンと共に“釣り文化”を盛り上げ、釣りファンの期待に応えていくべき釣りフェスティバルの新しい可能性を追求してまいります。

釣りには、自然や生命とのふれあい、道具へのこだわり、家族や釣りファンとの交流など、多様な魅力が詰まっています。釣りフェスティバルのオンライン開催は、釣り業界初の試みであり、世界最先端の技術が生む“釣り文化”を、国内外に発信する絶好の機会でもあります。
“釣り文化”の創造を語り、人々の健康な心と体を育むとともに、健やかで美しい社会づくりと釣り界の発展につながる取り組みを続けていきます。

メーカーを始め、釣り業界の関係者が互いに協力し、刺激し合いながら、釣りの“今”を伝え、釣りにまつわる人・モノ・コトが集まる場をつくります。業界が思いを馳せる釣りの世界観や釣りの楽しさを「より広く、より深く」発信していきます。

一般社団法人 日本釣用品工業会 会長 島野 容三

開催概要

名称	釣りフェスティバル 2021		
本番会期	2021年1月22日(金) 18:00~21:30	23日(土) 12:00~20:00	24日(日) 12:00~18:00
公開期間	本番会期+1カ月(予定)		
会場	オンライン特設会場		
主催	一般社団法人 日本釣用品工業会		

視聴無料

大手総合メーカーから専門メーカーまで、 世界に先立ち、新製品がベールを脱ぐ！ 期間中1,000,000以上、全世界からアクセス！

2021年の新製品は ここから始まる！

釣り業界で初めての「オンライン展示会」として、各社の新製品・イチオシ製品を一堂に掲載。新製品が一目でわかる「ピックアップ新製品」。

時空を超えて、 釣りファンが集う！

リアルイベントよりはるかに多くの釣りファンがアクセス。イベント終了後は、アーカイブ配信を実施。さらに多くの方にご覧いただけます。(英語ページ有)

低コストで効果的なPRが可能

オンライン開催であるためローコストで釣りフェスティバルへの参加が可能。オンラインならではの「新製品紹介プログラム」が高い訴求機会を提供！

メインステージでの新製品紹介！！

トップアングラーやYoutuberなどのインフルエンサーが各社の新製品を紹介。さらに、出展社独自のプログラムも配信できるPR枠もご用意。

集客力のあるプログラムをLIVE配信

イベントステージでは、オンラインの特性を活かした「視聴者参加型プログラム」や従来の人気プログラムをバージョンアップ。さらにNEWコンテンツを多数企画！

オンラインサイトへの動員促進

記事や取材につながるニュースリリース、話題喚起やサイト誘致につながるリスティング広告などFを中心に展開。また、SNSへの情報発信により、釣りファンへの告知強化。

1

コアファンからビギナーまで楽しめる多彩なコンテンツ！

出展社ブース

4つの出展プランをご用意。PRメニューも充実。新製品・イチオシ製品を無制限に掲載可能。

出展カテゴリ
釣り/アウトドア/
ツーリズム/釣り施設
マリン/ゲーム/釣り団体
メディア/その他



ピックアップ新製品

ユーザー必見！
釣種ごとに全出展社2021年
新製品が、一堂に掲載され、
検索できる釣り業界初の試み。



メインステージ

トップアングラーやYoutuberなどのインフルエンサーが各社のイチオシ新製品を紹介するなど新製品に特化したプログラムを展開。



イベントステージ

今までの人気プログラムに加え、オンラインならではの視聴者参加型双方向プログラムも企画中。釣りフェスティバル公式チャンネルへの集客施策。



主催者コンテンツ

釣りシーンを彩る楽しいコンテンツや釣人啓蒙のためのプログラムなど



日本釣用品工業会の取り組み紹介
● LOVE BLUE
● 釣りの安全・安心・マナー
● 模倣品 など

2

～釣りフェスティバル2021出展募集説明会開催報告～

去る10月7日（水）に、出展をご検討いただいている企業・団体（63社80名）の皆様へ出展募集説明会をオンラインにて開催いたしました。説明会当日の映像はアーカイブで配信しております。また、皆様から頂いたご質問への回答についても公式ホームページに掲載しておりますので是非ご覧ください。



釣りフェスティバル2021
<https://www.tsurifest.com/>

出展に関するご質問への回答（抜粋）

- Q. 出展カテゴリーはどのような分類になっていますか。また、視聴者はどのように誘導されるのでしょうか。
 A. 出展カテゴリー（業種）は、下記の通りです。また、視聴者は、釣種→品種で絞込み新製品を検索します。

出展カテゴリー	釣種	釣種	品種	品種
釣り	SW ルアー オフショア	カセ・イカダ・海上釣り堀	リール	網・玉網
アウトドア	SW ルアー ショア	アユ	ロッド	アクセサリー（ハサミ、ナイフ、フィッシュグリップなど）
ツーリズム・釣り施設	バス	ヘラ	ルアー・エギ	ロッドキーパー・ロッドスタンド
マリン	トラウト	渓流	ライン	オプションパーツ（ガイド・リール部品など）
ゲーム	フライ	ワカサギ	ハリ・仕掛け・小物	メンテナンス用品
釣り団体	磯	海水その他	ウェア・キャップ・グローブ フットウェア	ライト・電気用品・ドローン
メディア	船	淡水その他	アイウェア	ボート・カヌー・魚探関連
その他	投げ	すべての釣種	フローティングベスト	書籍
	波止・堤防		バッグ・ケース・BOX	車関係
			クーラー	その他釣り関連用品
			エサ	
			テンピン・オモリ	
			ウキ	

LOVE BLUE委員会からのお知らせ

今年度も会員企業の皆様、参加企業・団体の皆様のご理解とご協力のもと、つり環境ビジョンコンセプトに基づくLOVE BLUE事業は、日本全国において公平に優先三事業（水辺をキレイに、サカナを守ろう、フィールドを広げよう）を推進してまいります。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

LOVE BLUE プロダイバーによる水中クリーンアップ活動

プロダイバーによる水中クリーンアップ活動（7月から9月）では、新規実施場所2箇所を含む、1道1府6県で54日間を実施（2020年度累計1道1府7県12箇所59日実施：9月末現在）

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言を受け、4月から6月の活動を延期しておりましたが、7月より都道府県を跨いだ移動制限の解除に伴い、水中クリーンアップ活動を再開致しました。

引き続き、安全作業を最優先に、ご関係の皆様と連携しながら実施して参ります。

7月～9月までの実績

期間	実施日数	実施場所
7/15～7/19	5日間	京都府京丹後市 浅茂川漁港
7/23～7/27	5日間	北海道古平町 古平漁港
7/29～8/2	5日間	北海道積丹郡 美国漁港
8/5～8/9	5日間	北海道広尾町 十勝港
8/18～8/22	5日間	岐阜県海津市 東大江川
8/25～8/28	4日間	福井県坂井市 梶漁港
8/31～9/4	5日間	富山県黒部市 黒部漁港
9/7～9/11	5日間	神奈川県平塚市 平塚漁港新港
9/14～9/18	5日間	山形県鶴岡市 由良漁港
9/21～9/25	5日間	宮城県石巻市 石巻漁港
9/28～10/2	5日間	神奈川県鎌倉市 腰越漁港



京都府京丹後市 浅茂川漁港



福井県坂井市 梶漁港

LOVE BLUE 専門機関と連携した放流事業

専門機関と連携した放流事業では今年度も引き続き、釣り人の皆様に喜んで頂ける魚種を放流しております。

県	魚種	放流尾数	放流場所	放流日
新潟県	ヒラメ	8万尾	直江津港内	6月30日 7月3日 7月8日 7月9日 7月14日 7月15日 7月16日 7月28日 7月29日 7月30日
			市振地先	
			糸魚川地先	
			浦本地先	
			能生地先	
			筒石地先	
			柿崎地先	
			才浜地先	
			柏崎地先	
			山北地先	
			来島地先	
			岩船地先	
			網代浜地先	
			南浜地先	
寺泊地先				
出雲崎地先				
荒浜地先				
大分県	ヒラメ	4万3400尾	姫島港地先 大分漁港岸壁	7月2日 7月9日
青森県	ヒラメ	15万7100尾	車力沖 外ヶ浜沖 関根浜沖	7月20日 7月21日 9月15日
秋田県	ヒラメ	3万2105尾	男鹿マリーナ岸壁	7月23日
鹿児島県	マダイ	10万1000尾	錦江湾内	7月26日 7月29日
静岡県	マダイ	3万尾	地頭港内 御前崎マリーナ	7月30日 7月31日
熊本県	イサキ	7万6800尾	五和地先 牛深地先	8月19日 8月22日
神奈川県	マダイ	9万8000尾	横浜ベイサイドマリーナ岸壁 江奈港岸壁 久里浜沖	8月22日 8月25日 8月28日
秋田県	マダイ クロソイ	2万220尾 2万尾	北浦漁港岸壁	9月4日
大分県	イサキ	5万6200尾	保戸島港沖 梶奇漁港沖	9月16日



新潟県 ヒラメ 総放流数 8万尾



大分県 ヒラメ 総放流数 4万3400尾



青森県 ヒラメ 総放流数 15万7100尾



秋田県 ヒラメ 総放流数 3万2105尾



鹿児島県 マダイ 総放流数10万1000尾



静岡県 マダイ 総放流数 3万尾



熊本県 イサキ 総放流数 7万6800尾



神奈川県 マダイ 総放流数 9万8000尾



秋田県 マダイ・クロソイ 総放流数 2万220尾・2万尾



大分県 イサキ 総放流数 5万6200尾

水産庁後援 つり環境ビジョンコンセプトに基づくLOVE BLUE事業 内水面釣り場拡大事業（ワカサギ）

水産庁後援事業として、全国からの応募受付（期間6/22～9/30）を終了致しました。採択が決まりましたら、ご報告致します。尚、応募要領は水産庁から各都道府県担当部局、全国内水面漁業協同組合連合会から各都道府県内水面漁業協同組合連合会等、さらに、中央水産研究所内水面センターから各都道府県水産試験場へ配布・周知されておりました。

地球環境基金 企業協働プロジェクト LOVE BLUE助成

独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金と連携したLOVE BLUE助成では、本事業で採択された水辺の環境保全を目的に活動する11団体（2015年度助成開始以来累計48団体）が、各地で活発に活動されています。各団体の皆様からは「LOVE BLUE助成のおかげで、より充実した活動が行えており、釣人の皆様に深く感謝します！」とお喜びの言葉をいただいております。引き続き、水辺を守る皆様と連携しながら展開して参ります。



2020年度採択団体は11団体になります。

県	団体名
宮城県	みやぎ環境とくらしネットワーク
山形県	パートナーシップオフィス
埼玉県	ジョイライフさやま
東京都	全国川ごみネットワーク
東京都	DEXTE-K
神奈川県	スピリッド・オブ・セイラー

県	団体名
兵庫県	神戸海さくら
石川県	能登半島おらっちゃん山里海
香川県	アーキペラゴ
福岡県	宗像フェス実行委員会
鹿児島県	くすの木自然館

規格・安全委員会からのお知らせ

ライフジャケット安全・啓発ワーキンググループ

規格・安全委員会LJWG（高階才文リーダー）では、ライフジャケット着用の啓蒙から点検の重要性を伝えるにあたり、新しくポスターを作成致しました。全国の釣具店を含むご関係先に随時配布中です。

Water Safety Guide 釣り編 海上保安庁 Japan Coast Guard

ライフジャケットは着用前に自主点検が必要です!
取扱説明書に従って定期的な点検を行ってください。詳しくはメーカーにお問い合わせください。

ライフジャケットの主な自主点検箇所

- ※各メーカーの取り違い説明書をお読みください。
- ※子供が着用する場合は必ず保護者の方が点検してください。

【簡易式ライフジャケットの主な点検箇所】

- ① 全周にわたって縫製が破れていないか。
- ② 背中のファスナーがスムーズに開閉できるか。

【膨張式ライフジャケットの主な点検箇所】

- ① 膨張剤が漏れていないか。
- ② 膨張剤の容器が破れていないか。
- ③ バックホックがスムーズに開閉できるか。
- ④ 背中のファスナーがスムーズに開閉できるか。

自主点検チェックシート

※必ずしもこのチェックシートを厳密にチェックする必要はありません。

ライフジャケットの着用

- ライフジャケットは正しく着用し、密着して水辺のシチュエーションを楽しんでください。
- ライフジャケットを着用する際は、衣類等に掛けたりすることがないように、ファスナーなどをしっかりと締めて着用してください。
- 子供が着用する場合は必ず保護者の方が着用させてください。
- 肩裏（肩ベルト）や股ベルトを有しているライフジャケットは、肩ベルトをしっかりと締めて着用してください。
- 季節により着用する衣類の厚みは変化しますので、その都度、ライフジャケットのベルトの締め具合を調整してください。
- ご自身の身体に合ったライフジャケットをお選びください。
- 膨張式は膨張剤を入れますと浮力性能に影響が出ますのでご注意ください。

～会員向け初回無料法律相談の実施～

会員の皆様へ、初回無料にて法律相談をご利用頂けるサービスのご提供を行っております。初回無料法律相談の詳細は、別添資料をご覧ください。

～広報・組織委員会 広報拡大WGからのお知らせ～

広報・組織委員会（櫻井孝行委員長）、広報拡大WG（河原也寸志リーダー）では、これまでの釣りミライブプロジェクト、企画プロジェクトで取り組みを行ってきた釣り人口拡大施策を引き続き行ってまいります。これまで各プロジェクトにて検討を行い、方向性を取りまとめた釣り未経験の意向者を対象とした誘引策は、「釣りの世界に閉じることなく、釣りに関連しやすい他業種との交流が必須」また「釣り意向者はアウトドア全般に感心が高い」という調査結果をもとに、そのターゲットを「アウトドアに関心が高い20～30代男女」と定め今後アウトドア業界関連イベントとコラボレーションを展開していくことと致しました。

今般10月3日・4日に長野県安曇野市の国営アルプスあづみの公園にて、釣りフェスティバル等で連携を行った、快適生活研究家 田中ケン氏が代表を務める有限会社ダディーズオピニオンが主催したアウトドアの魅力を伝えるOutdoor Parkのイベントに、当WGが編集を行っている「あした、釣り行こ！通信」がキャッチ&イート（マスを釣りその場でから揚げにして食べる）とルアーキャスティング・ルアーペインティングの2つのブースを出展いたしました。



キャッチ&イート



ルアーペインティング



ルアーキャスティング

次回は埼玉県の国営武蔵丘陵森林公園にて11月7日・8日に実施されます。

海外戦略プロジェクトからのお知らせ

アンケートへのご協力をお願い ～海外市場での会員企業の皆様の釣り具ビジネス機会拡大～

アンケートURL <https://forms.gle/pyazw7uuiixAuAdW6>
(Google formのシステムを利用したアンケートです)

平素より当工業会の諸活動にご理解とご支援をいただき誠にありがとうございます。令和2年度の第8回通常総会（7月15日開催）におきまして、事業展開での新たな組織編制が承認され、その中で「海外戦略プロジェクト」の組織化が承認されました。



アンケートQRコード
※スマートフォンからもご回答いただけます。

当プロジェクトの目的は

- ①日本基点の釣り用品の海外市場でのバリュー（魅力）とシェアアップ
- ②会員企業ブランドの海外市場での拡販支援となります。

立ち上がったばかりのプロジェクト組織ではありますが、メーカー団体として海外市場も俯瞰した活動は益々重要とっております。また、日本基点の革新的な釣り具が過去から現在までの海外市場を牽引してきたことは間違いなく、今後もその革新力と品質力は世界市場の健全な拡大も支える重要な役割を果たすことと思っております。

この立ち上がったばかりのプロジェクトの活動をより皆様のお役に立てられることを念じ、皆様のご要望をお聞きしたくアンケートを作成致しました。（いただきましたご回答は、事務局にて厳重に管理させていただきます、貴社名が特定できる形での公開は致しません。）

何卒ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

プロジェクトメンバー

- リーダー 高階 義尚（常任理事 高階救命器具株式会社 代表取締役社長）
- 副リーダー 土肥 正芳（監 事 株式会社土肥富 代表取締役社長）
- 委員 菡朶 由美（理 事 株式会社ハヤブサ 代表取締役社長）



事務局だより

- ◆令和2年度・3年度の会員名簿が完成いたしました。作成にご協力いただきまして誠にありがとうございました。
- ◆釣りフェスティバル2021の出展申込が開始されました。皆様の積極的なご支援、ご出展を心よりお願い申し上げます。業界初のオンラインフェスティバルを一緒に盛り上げていきましょう。
- ◆フィッシング会館では、新型コロナウイルス感染症対策として、当会館ご利用の皆様にはマスクの着用、手指の消毒（手洗い、アルコール消毒）等をお願いしております。皆様方のご協力をお願い申し上げます。

会員動向

【退会】

株式会社清水

住 所：〒594-0006 大阪府和泉市尾井町2-1-19

代表者：代表取締役 藤原 麻由子

会員120社

（正会員：113社 団体会員：2社

賛助会員：5社）

令和2年10月31日現在

JAFTMA
JAPAN FISHING TACKLE MANUFACTURERS ASSOCIATION

一般社団法人
日本釣用品工業会

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-22-8 日本フィッシング会館5F
TEL 03 (3555) 0101 (代表) FAX 03 (5542) 2929 <http://www.jaftma.or.jp/>